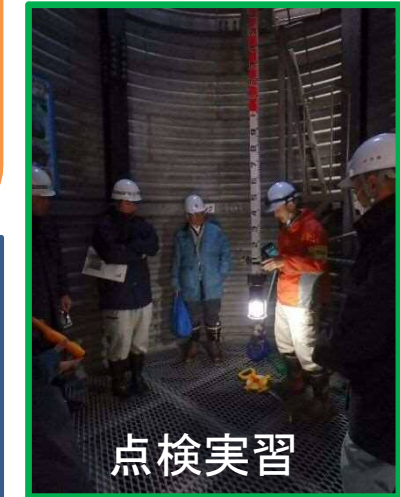


地すべり対策を学びました！ ～第12回地すべり防止施設点検学習会～

平成30年12月13日(木)、14日(金)の2日間にわたり、関東地方整備局及び関東甲信地区の都県の地すべり対策に携わる担当者24名が参加し、「第12回地すべり防止施設点検学習会」を開催しました。

- 平成30年12月13日(木)【講義】 高崎河川国道事務所会議室
- ・地すべり施設点検と崩壊の切迫性評価に関する話題提供 土木研究所 竹下主任研究員
 - ・地すべり地における地表水・地下水排除施設の維持管理 土木研究所 金澤研究員
 - ・長野県における近年の地すべり対策災害について 長野県砂防課 池部技師
 - ・干渉SAR画像を用いた広域的な地すべりの検出について 砂防地すべり技術センター 道畑課長代理

- 平成30年12月14日(金)【現地実習】 譲原防災センター、対策工事現場
- ・地すべり防止観測、点検実習
 - ・地すべり防止対策工現場見学(集水井工、アンカー工)



点検実習



観測実習



地すべり対策の講義



集水井現場説明

＜参加者からの声＞

- ・非常に有意義でした。今後も学習会を継続してほしい。
- ・大変勉強になりました。
- ・この研修で、点検方法などを体験し、現場を理解しようとする発見があった。他の職員にもこの研修を促したい。